

はこふし

伊達東地区みんなのミニコミ紙 Vol. 3



〈はこふし〉PRキャラ
愛称を募集中です！

主な
ニュー
ス

トピックス：伊達・ひかり認定こども園が完成

特集：お風呂のお湯はどこに行く？

ひがしアルバム：二十歳のつどい

図書館だより / 歴史の冒険者：箱崎の獅子舞

町内会訪問② 原町町内会

伊達東
TOPICS

令和6年4月オープン・0歳〜5歳まで保育
伊達・ひかり認定こども園が完成



完成したこども園の前で。（左から板垣恵理事長、中野茂園長、八巻えり子副園長）



木材をふんだんに使い、外光があふれる園舎内部

1月末、東グラウンド東側に、伊達・ひかり認定こども園の園舎が完成しました。現在、教職員の配置や備品の導入など、園児を迎え入れるための準備が進められています。認定こども園は、幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設で、市が設置計画を立て、民間の法人が市の補助を受けて建設・運営します。

同園を運営するのは、霊山町掛田でも認定こども園を運営している、学校法人神愛学園です。

伊達・ひかり認定こども園は、定員126名（3歳未満36名・3歳以上90名）を保育する予定です。職員は園長を含め23名で保育にあたります。これまでの応募者の居住地は、地元旧伊達町が9割、その他が1割で、ほとんどが地元の子ども達です。

少子化時代に、子育て支援の拠点としての役割が期待されます。

開かれた園を目指す
地元の内覧会も予定

板垣恵理事長は、地元が開かれた園にしたいと語ります。川東地区協議会でもこの趣旨に賛同し、送迎の交通安全を確認するため、一月に市・協議会・学園が共同で送迎の走行実験を行いました。

四月から園長になる中野茂さんは、

「地域の方々の力をお借りして、未来を担う子ども達の夢と笑顔にあふれ、みんなが楽しく集うことができる園にしていきたい」と抱負を語っています。

お風呂のお湯はどこに行く？

伏黒・箱崎の生活排水と水害



伊達東地区の雨水排水区域（色分けは概略であり精密ではありません：作図協力・佐藤静雄さん）

伏黒・箱崎地区で生活排水の処理は、昭和の時代から悩みの種です。さらに最近は豪雨のときに、排水路があふれることも増えてきました。私たちのお風呂のお湯は、どこに流れていくかを調べ、排水の問題を考えてみたいと思います。

排水先が少ない

伏黒・箱崎は阿武隈川が運んだ土砂が広がった場所です。平で流水もないため、排水はよどみがちです。そのため昔は蚊が多く「伏黒の名物は蚊柱」ともいわれたそうです。

樋管（ひかん）とは？

北側の2本の排水路の先には、箱崎団地北側と大正橋下流に出口となる樋管（ひかん）が設けられています。豪雨などで阿武隈川の水位が上がったときは逆流を防ぐため、樋管に設けられた門が閉じられます。緊急時にはポンプが設置され、排水路の水を川に吐き出す体制が取られます。

排水路としての古川

もう一つの排水先は古川です。古川は、今から400年前に阿武隈川が流れた跡と考えられています。保原町で東根川に合流し、梁川町で阿武隈川に流入します。

箱崎・伏黒の古川を流れる水路は農地の排水のために整備されたものですが、現在は住宅からなどの排水路として

の役割が大きくなっています。

川東町内会連合会で古川の環境を保全

かつて古川は、子供たちがザリガニ取りをするなど遊び場でもありましたが、昭和40年代以降、生活排水の流入で水質が悪化しました。現在も、伊達東地区は公共下水道に接続できず、合併浄化槽の普及も遅いことから、水質の改善はなかなか進んでいません。なお、伊達東地区の町内会連合会では、雑草の刈り払いなど、古川の環境改善活動を行っています。



伏黒上ヶ戸付近の古川。田畑の排水用として整備



流域下水道と合併浄化槽

伏黒・箱崎には、県が建設した県北流域下水道の右岸幹線が、愛宕山から昭和大桥に向かって地下を縦断しています。しかし、処理対象は市街化区域だけなので、市街化調整区域である伏黒・箱崎では接続することができません。



(令和5年度県北流域下水道建設事務所事業概要より)

市内で接続できるのは、伊達西、保原町、梁川町の市街化区域です。利用には工事費用のほか毎月の下水道使用料が発生することなどから、下水道への接続率は令和4年度で74%にとどまります。

合併浄化槽の設置には補助金

下水道がない地域で、トイレの水洗化などで新たに浄化槽を設置する場合は、合併浄化槽が義務付けられています。

設置工事費用は5人槽の場合、約80～100万円程度です。市の補助金は新築では16万6千円ですが、単独浄化槽や汲み取り便槽からの転換では、33万2千円に増額されるほか、古い槽の撤去と宅内配管の費用にも補助があります。

問 伊達市上下水道課 ☎ 024-573-4138



令和元年台風19号で箱崎団地が冠水（伊達総合支所提供）

豪雨と排水

伊達市でも近年、豪雨の被害が増加しています。伏黒・箱崎は農地が多く水

が浸透しやすい地区ですが、異常気象や土地開発で雨水の流量が増え、道路の冠水も起きるようになりました。令和元年の台風19号では箱崎団地が冠水しました。

排水組合の課題

また古川では、保原町との境目で流水が排出されず、上ヶ戸側の田畑が冠水する水害が増えています。今後さらに宅地開発が進み、豪雨が増えてくると、現在の排水設備・体制では不安が残るところです。



伊達東地区では、住民が組合を作って生活排水処理をし

ている地区があります。箱崎地区の一部で、道路上に四角い鉄板のふたが付いたマスがあります。これは旧伊達町時代に住民が組合を作り、排水路を整備したものです。

その後の道路整備で解消された場所もありますが、残っている排水組合もあります。道路の地下に管路やマスが敷設されているため、老朽化に伴って、今後の管理が難しくなる恐れがあります。また、大正橋の西側・伏黒の上大川地区には「ふるさと回帰泉」があります。排水が困難な低地のため、平成11年に作られた地下浸透方式の排水施設です。

広告募集！

〈はこふし〉に広告を載せてみませんか？
伊達東地区は全世帯に配布、伊達西地区は全戸に回覧され、信頼性の高い地域密着の記事で、購読率は抜群です。
詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ 伊達東地区交流館 ☎ 583-4646



カイロプラクティック伏黒院 zenkenkai 竹添整体院

肩こり・腰痛・ヒザ痛
痛みの原因を知り、骨盤のズレ(ゆがみ)を整えて、健康な生活をしていくために必要な

「食べる! 動く! 寝る!!」
自然治療力を引き出す生活環境の改善を提案・応援します。

予約制 090-6252-3133 (菅野 正吉)
090-5238-1510 (竹添 欣子)

伊達市伏黒観音前 26-2 不定休・P有り



二十歳の つどい

ひがし
アルパム



伊達中学校・元3年1組と山田常夫先生



元3年2組と丹治通子先生



元3年3組と鈴木有紀先生



元3年4組と中田幸司先生



1月7日(日)、今年度に二十歳を迎えた488人を対象に「伊達市二十歳のつどい」が保原体育館で開かれました。須田市長ら来賓のあいさつの後、奥山耀大さんと廣居桜子さんが誓いの言葉を述べました。伊達中出身の廣居さんは、「感謝の気持ちを持ち、未来に向けて情熱とエネルギーを注ぎたいです」と力強く誓いました。



実行委員会の司会を務めた斎藤太陽さん

式典後、実行委員会の主催で、学校時代のビデオ上映や、ビンゴ大会などのお楽しみイベントが行われ盛り上がりました。イベントの司会を務めた斎藤太陽さん(伊達中)は、「緊張しましたが、記念の年にいい経験ができました」と友達と語り合っていました。

伊達中学校出身者のみなさんへ、お祝いにかけてつけた恩師の先生方と共に、体育館前で記念写真を撮影しました。



伊達川東地区協議会
伊達地域川東町内会連合会

令和5年度の事業をご報告

伊達川東地区協議会

伊達川東地区協議会は、地域振興のためのさまざまな事業を行っています。令和5年度は新型コロナが5類に移行し、事業も増え多くの方に参加していただきました。新年度の事業のご提案がありましたら、ぜひお知らせください。

■ 地域振興分科会

10月20日 公開講座：伊達東の土地開発を学ぶ

2月5日 今後の悪臭対策を協議
(しまざき牧場、市生活環境課)

■ 地域福祉分科会

・心ほっとカフェ
(月1回、年12回開催)

■ 生涯学習分科会

9月27日 太極拳体操教室

10月25日 ボッチャ体験教室

12月20日 お正月飾り教室

12月22日 自宅でできるマッサージ教室

2月9日 味噌づくり教室

■ 防災・交通分科会

7月11日 子ども見守りた隊打合せ会
(東小校長先生・見守り隊会員)

11月22日 災害に備えよう！防災講座

11月24日 認定こども園意見交換会
(こども未来課・神愛学園)

1月18日 認定こども園送迎実走調査

■ はこふし編集委員会

8月20日 はこふし夏号 発行

11月22日 はこふし秋号 発行

2月17日 広報紙ワークショップ

2月22日 はこふし冬号 発行



ボッチャ体験教室



太極拳の動きを取り入れた体操教室



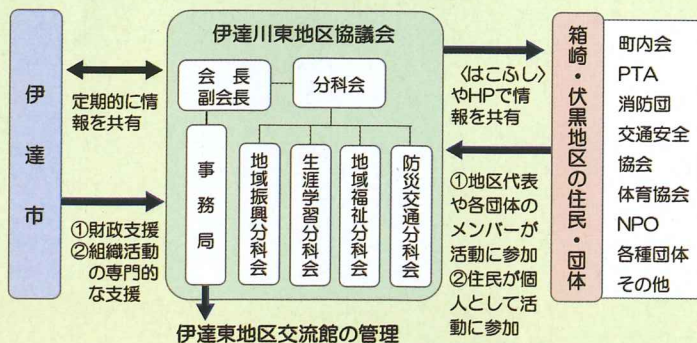
公開講座：伊達東の土地開発を考える



子ども見守り隊活動

伊達川東地区協議会とは

伊達川東地区協議会は、町内会・PTA・消防団など地域の団体が構成する自治組織です。地区交流館の管理、〈はこふし〉の発行のほか、個別の団体ではできない地域づくり事業を行っています。



伊達地域川東町内会連合会

川東町内会連合会は、伊達東地区の16町内会が集まって、情報交換や町内会活動の支援を行っています。

5月19日 川東町内会連合会総会

※ 滝前地区太陽光発電の説明会を総会終了後に開催

12月4日 町内会連合会視察研修（東日本伝承館：東松島市）

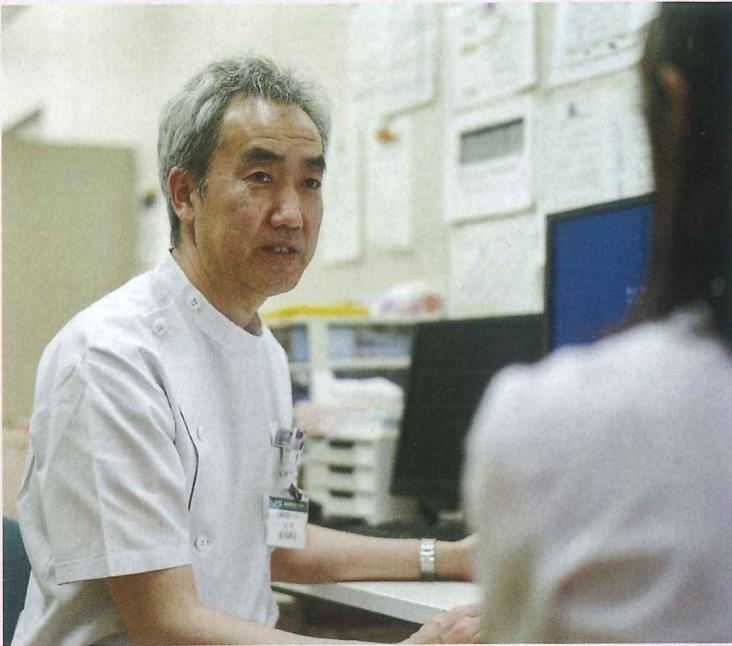
■ 地域づくり支援事業（補助金）

連合会では、地域の団体の活動に補助金を交付しています。

- ・東グラウンドの桜ライトアップ事業
- ・東根堰の雑草刈り払いボランティア
- ・アメリシロ防除事業
- ・集会所の環境整備
- ・卓球・バドミントンでレクリエーション など



東グラウンド桜ライトアップ事業



乳腺疾患センター

早期に見つかった乳がんは、小さな手術や治療で対処できることが多いです。そして、早期の乳がんを見つけるには、この病気に関心をもっていただくことがとても重要です。自己検診を心がけ、定期的な乳がん検診を進んで受けましょう。乳腺疾患センターでは、最新の機器と専門の医師やスタッフを配置し、乳がんの早期発見と治療を行います。しこりなど、症状のある方も自己判断せず、紹介状をご準備の上、ご予約下さい。

予約専用 ☎024-551-0081
受付時間 月-金 9:00-16:00

進化に対応した検査で 充実の画像診断

日用品が日々進歩するように医療機器や検査方法も常に変化しています。当院では、最新技術の機器を取り入れ、時代にあった有用な検査を行うことを使命と考えて取り組んでおります。また、マンモグラフィー検査を女性技師が担当するなど、誰もが安心して検査を受けられる環境づくりを行っています。

セカンドオピニオン外来

かかりつけ医の診断や説明に対し「より専門的な意見を聞きたい」「手術を受けるかどうか決めかねている」などの悩みをもつ患者さんやそのご家族に、当センターの医師より客観的な立場から参考となる情報や意見を提供いたします。



乳腺疾患センター

センター長 安田 満彦 先生
西間木祐子 先生
菅野 浩樹 先生

福島県立医科大学腫瘍内科学講座 ※

主任教授 佐治 重衡 先生
講師 徳田 恵美 先生

※ 外来診療のほか、化学療法の相談等を行っています。

北福島医療センター あぶくま訪問看護ステーション
保原中央クリニック あぶくまヘルパーステーション
プライムケア 桃花林 あぶくまケアプランステーション
わんぱくらんど(事業所内保育所) 伊達市保原地域包括支援センター



公益財団法人

仁泉会 理事長 木村 秀夫

〒960-0596 福島県伊達市箱崎字東23番地1
TEL(024)505-6010 <https://www.jinsenkaï.or.jp/>

仁泉会は2011年8月福島県に16法人あった財団法人病院の中で最初に認定を受けた公益財団法人です。
当院は平成21年9月8日付で福島県知事より「地域医療支援病院」の承認を受けました。



伊達市立
図書館
だより



☎ 024-551-2132

伊達市立図書館では電子図書館を開いています。簡単な手続きで、スマホ・パソコン・タブレットで本を

・利用カードの番号を確認します

1



2



・QRコードから電子図書館のサイトにアクセス

借りて読むことができます。絵本や児童書もたくさんあり、親子で楽しめます。図書館利用カードの番号がIDになりますので、カードがない場合は、市立図書館が各地区の中央交流館で申し込んでください。

スマホで楽しむ 電子図書館

- ・一度に2冊まで7日間借りられます
- ・8日目に自動的に返却されます
- ・予約は2冊までできます
- ・伊達市内の居住者が対象です

・ログインを
タップします

3



・カード番号とパスワードを入力
初期値は生年月日です

4



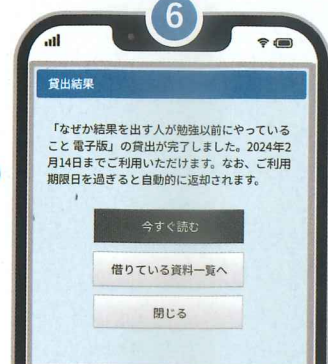
・検索や新着情報から本を選び
「借りる」をタップします

5



・すぐに読み始められます

6



昔むかし、いまから五百年も前の話です。あるときから箱崎に「けもの」が現れて、毎日作物を食い荒らすようになりました。困った村人は集り考えましたが、名案は出ません。そのころ村に顔が「ひよつとこ」に似た若者がいて、ふざけたことをしては人を笑わせていました。いつも「ささら」という、竹をこすって音を出す楽器で遊んでいたのが、みんなは若者を「ササラ」と呼んでいました。

村の被害を知ったササラは「おらも村のために何かできねえか」と思い立ちます。ササラは、毎日毎日、畑に出ては、ささらで音を立ててけものを追い払いましたが、けものはすぐに戻ってきてし

箱崎・伏黒

歴史の冒険者

れきしのぼうけんしゃ



第二話
箱崎の獅子舞

まうので、きりがありません。ある日、ササラが畑でけものを追っていると、目の前に白髪の老人が現れました。「愛宕大権現に獅子舞を奉納せよ。さすれば、けものを打ち払うことができるぞ」老人はこう告げるとふっと消え失せました。「これは神のお告げにちがいない」

こう思ったササラは、各地に旅しては舞楽の名人に教えを乞い、一心に学びました。ついに舞を身に着けたササラが神前で獅子舞を奉納したところ、けもの被害はぴたりとなくなりました。喜んだ村人たちは、この獅子舞を毎年奉納することにし、今も愛宕神社の獅子舞として伝えられています。

(監修・水雲神社大橋宮司)



〈はこふし〉の編集を 助けてくれる人募集

レイアウト 記事執筆
取材 撮影
企画 イラスト

好きなこと、得意な分野の力を貸してください。いっしょに〈はこふし〉を育てましょう。

問 富田 (伊達市伊達総合支所)
☎ 024-583-2111

箱崎の写真を募集

- ・川東地区協議会では箱崎地区の紹介パンフレットを企画中です。
- ・祭り、農作業、風景、家族写真など、なんでもけっこうです。お持ちの写真をお貸しください。

問 富田 (伊達市伊達総合支所)
☎ 024-583-2111

次号のお知らせ

- はこふし次号は5月発行予定
- ・伊達総合支所建設計画決まる
 - ・新年度伊達地区関係の市予算ほか

編集後記

▷お陰様で〈はこふし〉は、今年度予定していた3回を発行することができました。ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。少しずつでも地域状況の理解が進めば幸いです。今後とも、ご支援をよろしく願います。(編集委員長・佐藤)

▷二十歳のつどいなど、若い人たちの取材ではいつも元気ももらっています。(集落支援員・富田)



町内会訪問②

〈箱崎〉

原町町内会

案内人

町内会長・小野幸一さん

原町町内会は昭和23年に発足し、会長は私で27代目になります。町内会の区域は、北福島医療センターの南から高子との境まで広がります。東側は古川に面しています。令和元年の大雨では中堀が溢れ、稲の高さまで水が上がりました。ここには今年、営農型太陽光発電事業が開始される予定となっています。

名勝・阿武の松原

数百年前まで、原町地区には阿武隈川が東西に流れ、日本三松原のひとつとして和歌にも読まれた「阿武の松原」が広がっていたそうです。今は、伊達市指定文化財「阿武の松原碑」がかつての事跡を



地区の薬師堂。婦人会が春と秋の彼岸供養を行います。(今は新型コロナ対策で休止中)

記すのみです。

昔から果樹栽培が盛んな地区ですが、高齢化で後継者・人手不足が悩みです。幸いこの地区に農地を求めてくれる他地域の農家も多く、桃・りんご・ぶどうなど美味しい果物を今も全国にお届けしています。

また、平成30年に農家の有

誰でも参加できる会に

現在、世帯数は39戸で、少子高齢化により人口は百名余りまで減少しています。高齢化率も50%を超え、町内会の行事に参加できない方が多くなりました。

しかし人生百年の時代です。今後は、会員の皆さんと話し合っ、誰でも参加しやすいように会の運営を工夫していきたいと思っています。

信頼の地元のお店です。
いつでも安心してご相談ください。

3年連続受賞!! 福島市水道局優良工事表彰
2021 技術者部門・2022 事業者部門・2023 技術者部門



有限会社 浅尾設備 有限会社 浅尾真店

☎ 024-583-3211 / FAX 024-583-3249
〒960-0501 伊達市伏黒字館ノ内24

水まわり
プロパンガス
冷暖房設備

